

投稿規定

●原稿の募集・採否

1. 原著論文・臨床症例報告・予報・Lettersなどの原稿を募集します。
2. 和文・欧文とも受け付けます。但し未発表のものに限ります。
3. 主著者は本学会会員で遅滞無く年会費を納入している者に限ります。
4. 原稿をEメール添付にて編集部 (jj-joint-diseases@imic.or.jp) までお送りください。
5. 以下の倫理規定に沿ったものとします。
 - ①患者を対象とした臨床試験に関しては、Helsinki 人権宣言に基づく施設倫理委員会ないしそれに準ずる機関の承認を得ていること。また、患者のプライバシー保護に関し、外科関連学会協議会の「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」(別紙) に準拠していること。
 - ②実験動物関係では、施設倫理委員会ないしそれに準ずる機関の承認を得ていること。
6. 論文の内容に影響を及ぼしうる資金提供、雇用関係、その他個人的な関係がある場合には、表紙にその内容を明示してください。
7. 原稿の採否は編集委員会で決定します。
採用原稿につきましては、編集委員会によって加除・訂正を求めることがあります。
8. 掲載は原則として原稿の採択順とします。但し、特急掲載も受け付けます。
9. 別紙の誓約書・著作権委譲承諾書およびチェックリスト (ホームページよりダウンロードも可) に記入の上、原稿と一緒にEメール添付にて編集部まで提出してください。
10. 他誌からの転載がある場合は、投稿前に著者の責任において転載許諾を取得し、原稿に出典を明記すること。
なお、許諾に要する費用は著者の実費負担とする。

●和文原稿の執筆要綱

本文 (文献含)・図表を含めて12,000字以内とし、図・表とも、1点を400字と換算してください。但し、症例報告は4,000字以内とします。本文はWordを利用し、フォントはMS明朝 (和文) およびTimes New Roman (英文) を使用してください。行間は1.5~2.0としてください。ページ数を記入してください。原稿はA4打ちで上下・左右には2.5 cm 程度のmarginを付けてください。

1. 表紙 (第1-2頁)

- ・原稿は1頁目に表題、著者名、所属機関名、電話番号、連絡先住所およびEメールアドレス、掲載を希望する論文カテゴリー (原著論文・臨床症例報告など)、本文 (文献含) の枚数、図表・写真の数、およびキーワード (日本語で5個以内) を記入してください。
- ・2頁目に表題、掲載を希望する論文カテゴリー (原著論文・臨床症例報告など)、本文 (文献含) の枚数、図表・写真の数、およびキーワード (日本語で5個以内) を記入してください (2ページ目は査読用です)。

2. 和文抄録 (第3頁)

- ・3頁目に和文抄録をつけてください (550字程度)。
原則として、目的、方法、結果、考察とします。症例報告には抄録は不要です。

3. 本文 (第4頁以降)

- ・原稿は横書き、新かなづかいで平易に書き、学術用語は現在慣用のもの、数字は算用数字を用いてください。外来語は原語または片カナを、人名は原語を用いてください。
- ・はじめに：病因・病態の歴史的認識、従来のコンセンサス或は未解決事項、などのbackgroundを踏まえて、当該研究をどの様にデザインしたか、何を明らかにしたいか、を簡潔に記入してください。
- ・方法：対象 (および対照)、年齢分布、setting (研究が行われた施設・機関)、informed consent、機関内倫理委員会審査、等を明記してください。データ収集の記載では図を利用して読者により分かり易いものに仕立ててください。また統計は専門家のアドバイスに拠る方が望ましく、使用した統計ソフト・パソコンを明記してください。特殊な器械や試薬、顕微鏡等は機種名、製造元 (販売元)、都市名、国名を明記、薬品は化学名を使用してください。
- ・結果：病理組織像は染色名や倍率、電顕はscale barを入れてください。また図、表もresultsと同じ扱いになりますので、resultsのlegendsは本文中のテキストでの重複記載とならないように注意してください。
- ・考察：概ね3~4頁を目処に簡潔に記載してください。論点を整理して理論的にdiscussionを進めることに留意してください。また当該研究で読者に伝えたいメッセージはその根拠となる事実や実験結果、検討結

果から科学的に帰納できる内容としてください。

- ・謝辞：科研費や産学研究費，受託研究費の番号等を記入してください。

4. 図表

- ・図表は，そのまま版下に出すことができる品質のものとしします。
- ・図，写真は原則として白黒としてください。カラー印刷は別費用を請求いたします。
- ・図表にはタイトルおよび説明 (Legends) を付けてください。
- ・図のタイトルは図の下につけ，中の略語は Legends に含めてください。Legends は，図の番号にそって独立した頁に記入してください。
- ・表のタイトルは表の上に付けてください (Legends は不要です)。表中の略語は表の下に附記してください。
- ・学会発表のスライドをそのまま図表として使用することは避けてください。
- ・病理標本写真は原則としてスケールバーを入れてください。どうしてもつけられない場合は original magnification として倍率を記入してください。
- ・単位・符号は CGS 単位とし m, cm, cm², Å, m, kg, mg, msec, 秒, 分, 時等を用いてください。

5. 利益相反

- ・原稿内に論じられている主題または資料について利益相反の有無を明記してください。
- ・利益相反がある場合には，該当著者名，該当事項，関係する企業・団体名を明記してください。
該当事項：報酬，株式の保有，特許権使用料，研究費・助成金，日当，原稿料，寄附講座，旅費・贈答品など
- ・利益相反の書き方
[利益相反ありの場合] 利益相反：該当著者名 (該当事項：企業・団体名)
[利益相反なしの場合] 利益相反：なし

6. 文献

- ・文献の記載順序は引用順，同一著者の場合は発表順としてください。
- ・本文中の引用箇所には肩番号 (右肩に 1, 2, 3) を付して照合してください。
- ・文献の書き方
(1) [雑誌] 著者名：表題，誌名，発行年；巻数：始頁-終頁。
(2) [単行本] 著者名：表題，編者名，書名，発行地 (外国の場合のみ)：発行所，発行年；始頁-終頁。
- ・共著者が多数の場合は 3 名まで連記し (姓を先に)，あとは“他”“et al”を付してください。
- ・発行所が複数の場合，最初の発行地または本社のある所を採ります。
- ・外国雑誌の略称は Index Medicus に従ってください。
- ・30 個以内を厳選して記入してください。

[記載例]

- 雑誌 1) Tokuhara Y, Kadoya Y, Kanekasu K, et al: Evaluation of the flexion gap by axial radiography of the distal femur. J Bone Joint Surg. 2006; 88: 1327-1330.
- 2) 官野卓郎, 桑原 茂, 田中秀之: RA 頸椎病変に対する外科的治療の適応と成績. 整形外科. 1982; 33: 177-182.
- 単行本 3) Insall JN: The total condylar prosthesis. Savastanc AA, ed. Total Knee Replacement. New York: Appleton-Century-Croft, 1980; 83-105.
- 4) 信原克哉: 肩の人工関節について. 七川欽次編. リウマチ病 V. 永井書店, 1979; 229-245.

●英文原稿の執筆要綱

本文は Word を利用し，フォントは Times New Roman で 11~12pt を使用してください。行間は 1.5~2.0 としてください。ページ数を記入してください。原稿は A4 打ちで上下・左右には 2.5 cm 程度の margin を付けてください。タイプは全て“left alignment”で打つことを望みます。

1. タイトルページ (第 1-2 頁)

- ・1 頁目に，英文表題，著者名，所属機関名，corresponding author の氏名および所属機関の住所・電話番号，E メールアドレス，掲載を希望する論文カテゴリー (原著論文・臨床症例報告など)，本文 (文献含) の枚数，図表・写真の数，およびキーワード (5 個以内) を記入してください。キーワードは Index Medicus に準拠したものを原則とします。
- ・2 頁目に英文表題，掲載を希望する論文カテゴリー (原著論文・臨床症例報告など)，本文 (文献含) の枚数，図表・写真の数，およびキーワード (5 個以内) を記入してください (2 ページ目は査読用です)。

2. 要 約 (第3頁)

- ・概ね 800~1000 words を目安として, background, design, methods, results, conclusion を簡潔にまとめてください。症例報告はこの限りではありません。
- ・略語の使用は最小限にとどめ Index Medicus に掲載されているものに準拠してください。但し本邦では一般的な使用されている用語, 例えば rotational acetabular osteotomy (RAO), subaxial subluxation (SAS), destructive spondylarthropathy (DSA) などそのまま使用して構いません。略語の記載は “first appearance, first abbreviation” が標準です。

3. テキスト (第4頁以降)

- ・ **Introduction** : 和文原稿の「はじめに」に準じます。
- ・ **Methods** : 和文原稿の「方法」に準じます。
- ・ **Results** : 和文原稿の「結果」に準じます。
- ・ **Discussion** : 和文原稿の「考察」に準じます。
- ・ **Acknowledgement** : 和文原稿の「謝辞」に準じます。

4. Tables and Figures

書式および画質については和文原稿に準じます。

5. Conflict of Interest

内容, 書式は和文原稿に準じます (英語で記入すること)。

6. References

30 個以内を厳選して記入してください。書式は和文原稿に準じます (全て英語で記入すること)。

7. その他

英文原稿は専門の業者或は適切と思われる外国人医師 (MD) の native check (English editing) を必ず受けてください。

●校正 著者校正は原則として1回行います。

特に再校正をご希望の場合には, 要著者再校正と朱書してください。

●掲載料 原則として無料とします。但し, 特急掲載の場合, 審査料金は 50,000 円 (税別), カラー印刷については実質負担とします。投稿後, 論文を取り下げた場合, または不採択となった場合も, 特急掲載審査料金は返還いたしません。

●別刷 30 部までは無料, 31 部以上は 1 部 250 円 (税別) となります (いずれの場合も送料は着払い)。

●編集部 〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 2 階 一般財団法人 国際医学情報センター 医薬情報部内 日本関節病学会誌 編集部 TEL. 03-5361-7089 FAX. 03-3351-3116 Eメール: jj-joint-diseases@imic.or.jp

H16 年 5 月改訂

H16 年 10 月改訂

H18 年 5 月改訂

H18 年 11 月改訂

H19 年 7 月改訂

H19 年 11 月改訂

H20 年 7 月改訂

H20 年 9 月改訂

H21 年 5 月改訂

H22 年 5 月改訂

H24 年 5 月改訂

H24 年 11 月改訂

H25 年 7 月改訂

H25 年 11 月改訂

H28 年 3 月改訂

H28 年 7 月改訂

R1 年 7 月改訂

日本関節病学会誌に掲載後の論文・講演原稿・抄録の著作権は
日本関節病学会に帰属するものとします。

症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における 患者プライバシー保護に関する指針

医療を実施するに際して患者のプライバシー保護は医療者に求められる重要な責務である。一方、医学研究において症例報告は医学・医療の進歩に貢献してきており、国民の健康、福祉の向上に重要な役割を果たしている。医学論文あるいは学会・研究会において発表される症例報告では、特定の患者の疾患や治療内容に関する情報が記載されることが多い。その際、プライバシー保護に配慮し、患者が特定されないよう留意しなければならない。

以下は外科関連学会協議会において採択された、症例報告を含む医学論文・学会研究会における学術発表における患者プライバシー保護に関する指針である。

- 1) 患者個人の特定可能な氏名、入院番号、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
- 2) 患者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関与する場合は区域までに限定して記載することを可とする（神奈川県、横浜市など）。
- 3) 日付は、臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
- 4) 他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定され得る場合、診療科名は記載しない。
- 5) 既に他院などで診断・治療を受けている場合、その施設名ならびに所在地を記載しない。但し、救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではない。
- 6) 顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする。
- 7) 症例を特定できる生検、剖検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
- 8) 以上の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人、小児では保護者）から得るか、倫理委員会の承認を得る。
- 9) 遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う症例報告では「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省及び経済産業省）（平成13年3月29日、平成16年12月28日全部改正、平成17年6月29日一部改正、平成20年12月1日一部改正）による規定を遵守する。

平成16年4月6日

（平成21年12月2日一部改正）

外科関連学会協議会 加盟学会

日本外科学会	日本消化器外科学会
日本気管食道科学会	日本小児外科学会
日本救急医学会	日本心臓血管外科学会
日本胸部外科学会	日本大腸肛門病学会
日本形成外科学会	日本内分泌外科学会
日本呼吸器外科学会	日本麻酔科学会

<http://www.jssoc.or.jp/other/info/privacy.html>

誓約書・著作権委譲承諾書

日本関節病学会 御中

日本関節病学会誌に投稿した下記の論文は、他誌に未発表であり、投稿中でないことを誓約いたします。また、日本関節病学会誌に掲載された下記論文の著者全員の著作権の委譲を承諾いたします。

年 月 日

1. 論文タイトル

.....

.....

.....

2. 著者名（筆頭著者から順に全員の氏名を記入してください）

.....

.....

.....

3. 署名欄（下記にご署名をお願いいたします。著者が異なる機関等に所属する場合などは、コピーし複数枚も可とします。ただし、各用紙に上記1, 2を必ず記入してください）

筆頭著者	印
共 著 者（会員・非会員）	印
共 著 者（会員・非会員）	印
共 著 者（会員・非会員）	印
共 著 者（会員・非会員）	印
共 著 者（会員・非会員）	印
共 著 者（会員・非会員）	印
共 著 者（会員・非会員）	印
共 著 者（会員・非会員）	印
共 著 者（会員・非会員）	印

チェックリスト

投稿者氏名 _____

所属 _____

論文タイトル _____

投稿前に下記項目を確認してください。確認後に□にチェックを記入し、一番下の署名欄に署名の上、投稿論文とともに提出してください。

- 主著者は本学会会員で遅滞無く年会費を納入している（もしくは会員登録中である）。
- 論文の内容に影響を及ぼしうる資金提供、雇用関係、その他個人的な関係がある場合には、表紙にその内容を明示した（またはそのような資金提供、雇用関係および個人的な関係はない）。
- 1 枚目に表題、著者名、所属機関名、掲載を希望する論文カテゴリー、連絡先住所、電話番号、Eメールアドレス、キーワード（日本語で5個以内）が記載されている。
- 2 枚目に表題、掲載を希望する論文カテゴリー、本文（文献含）の枚数、図表、写真の数、キーワード（日本語で5個以内）が記載されている。
- 3 枚目に和文抄録（550 字程度）が記載されている。
- 英文原稿（抄録含）はネイティブチェックを受けた。
- 学術用語は現在慣用のもの、数字は算用数字が使用されている。
- ページ数が記載されている。
- 図表タイトルおよび図説が記載されている。
- 文献の順番は引用順になっている（同一著者の場合は発表順）。
- 本文中の引用箇所には肩番号を付して、文献番号と照合されている。
- 文献の書き方は投稿規定に準じている。
- 患者のプライバシー保護に関し、「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」に準じている。
- Senior author のチェックを受けた。

投稿規程に沿って原稿を準備し、提出前に上記項目全てに関して確認いたしました。

Corresponding author 署名欄 _____ 印

Senior author 署名欄 _____ 印